

# 特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド(HFW)

## 2011年12月度理事会 議事録

■開催日時 2011年12月9日(金)14:00~18:00

■開催場所 HFW事務所

■役員総数 10名(理事8名、監事2名)

■出席者数 9名

齊藤恵一郎理事長、星野直副理事長、関口和孝理事、原田麻里子理事、米山敏裕理事、渡瀬のり子理事、渡邊清孝理事兼事務局長、上島鋭一監事、矢崎芽生監事

■オブザーバー参加

尾本将太 YEH代表

■議事

1. 開会(司会:渡邊事務局長)

2. 出欠確認(上記の出欠状況が報告された)

3. 議事録署名人の選出

齊藤理事長の任命で、関口理事、渡邊理事・事務局長が選出された。

4. 理事長挨拶

5. 議事

【報告事項】

◎1)財務

渡邊事務局長より資料①の報告がされた。

◎2)会員現状・ひとつぶ募金

渡邊事務局長より資料②の報告がされた。

◎3)支部及び準支部、YEH 各国・国内の活動

渡邊事務局長より資料③-1、ウガンダ担当職員の吉田より資料③-2、ベナン・ブルキナファソ担当職員の土橋より資料③-3,4、国内事業担当職員の儘田より資料③-5、YEH事務局の尾本氏より資料③-6の報告がされた。

◎4)震災対応回収、第11回書損じハガキ回収キャンペーン

関口理事より資料④の報告がされた。米山理事より、寄付先にユニセフなどが複数入り込んできた際の対応を検討するよう事務局に指導がなされた。

◎5)労務環境状況

関口理事より別紙⑤の報告がなされた。

◎6)連合対応

渡邊事務局長より資料⑥の報告がされた。

【審議事項】

◎7)職務権限見直し

渡邊事務局長より資料⑦の議案が上程され、可決された。

◎8) JANIC からの業務依頼

渡邊事務局長より資料⑧の議案が上程され、可決された。関口理事より謝金の受け取り先について、個

人、又は組織として受け取るのかについて質問があり、組織の職域範囲内で活動するので、組織で受け取ることが説明され、確認された。

◎9)スローガン・キャッチフレーズ

原田理事より、資料◎の議案が上程された。有力候補として出された「お腹を満たす」の、その先へ」は、瞬間的な分かりやすさや、「すべての人に食べる自由を」は、飢饉や食料援助団体としての誤解を招く可能性について懸念する意見が出された。

今後のプロセスとして、次回理事会までに、新しいスローガン案を事務局で考え、理事 ML を通じて承認することが可決された。

【討議事項】

◎10)災害対応マニュアル

渡邊事務局長より資料◎の議案が上程された。臨時事務所ではなく連絡所としての機能を持つ施設(例理事長又は事務局長宅など)、審議を可能とする連絡網、権限譲渡の順位付け、の必要性に関する意見が出され、こうした意見を再考し、次回理事会で審議することが確認された。

◎11)給与見直し

渡邊事務局長より資料◎の議案が上程された。給与額設定の根拠について、以下のような意見が出され、こうした意見を参考に事務局案作成し、別途理事 ML で意見収集することが確認された。

- ・寄付金から活動を行う以上、低いほうが望ましいことは確かだが、生活状況に応じて給与が上がることはやむを得ない。
- ・職員は有償ボランティアとは異なり、安心して働ける待遇は必要。
- ・ドナーの理解が得られるかが重要な判断基準。
- ・他の NGO の給与設定の基準を取り寄せ参考にしたい。
- ・収入に占めるパーセントベースではなく、金額で決めるべき。
- ・内部留保を確保した上で検討すべき。
- ・支払える財源に余裕がある場合、待遇の拠出基準をどこに求めるかの根拠が重要。

2012年2月28日

議長

吉本 一 行 

議事録署名人

渡邊 清 孝 

同

関 口 和 孝 